

CLCA家族療法講座講師

村尾泰弘先生講演会

～継続してきた講座を終えて～

平成30年4月22日（日）10:30～12:00

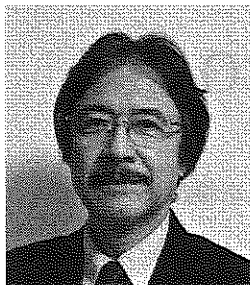
おだわら市民交流センター「UMECO」

参加費 1,000円 定員 80名

申込制

裏面の用紙にて
お申込みください。

CLCA家族療法講座は、一年間、固定のメンバー（5家族）で村尾先生の月一回のセッションと、途中一回の電話によるお話（スツカ）を重ねていながらそれぞれの家族の問題に取り組んでいる人気の講座です。
今回は、数年に及びかかわれていただいた村尾先生にお話を伺います。



それぞれの家族や個人には、それぞれの特徴や性格があります。自分で自覚していることもあります。気づかずに、いやいや気にもとめずに生活していることが多いです。その何気ない日常に光をあてて、丁寧に生活していけたら色々なことが見えてくるようです。

先生の的確なアドバイスや、はっとする言葉に助けをもらいながら、日常が少しずつ変わっていきます。数家族でおこなわれるので、ある家族へのアドバイスが、ああ自分もと思うことも多々あります。（講座担当より）

立正大学社会福祉学部教授 村尾泰弘先生

1981年3月 横浜国立大学大学院教育学研究科修士課程修了。

家庭裁判所調査官として少年非行や離婚など多くの家庭問題にかかわった後、立正大学 専任講師、助教授を経て、現在 立正大学社会福祉学部教授、日本司法福祉学会会長、NPO 法人「神奈川被害者支援センター」副理事長。臨床心理士としても活動している。

専門領域は非行臨床、臨床心理学、家族心理学 著書

「家裁調査官は見た一家族のしがらみ」新潮新書。「非行臨床の理論と実践」金子書房。「家族臨床心理学入門」北樹出版など多数。

特定非営利活動法人 子どもと生活文化協会（CLCA）

〒250-0045 神奈川県小田原市城山1-6-32 Sビル2F

☎ 0465-35-8420 / Fax: 0465-35-8421

e-mail: clca@clca.jp / FB: <http://www.facebook.com/npo.clca>